

7 月 26 日



▲こちらから
当社ホームページ
をご覧ください。

(当社コメント) 敦賀発電所 2 号機の新規制基準適合性審査に係る当社の対応について

本資料 1 ページ「敦賀発電所 2 号機の新規制基準への適合性確認審査の状況について」をご覧ください。

げんでんふれあいギャラリー展示



◀こちらから
げんでんふれあいギャラリーの
ホームページをご覧ください

◆仏画・水墨画・水彩画展 8 月 6 日 (火) ～8 月 11 日 (日)

おおにし ひろみ

大西 弘美 様による仏画・水墨画・水彩画展です。画の原点は全て同じという思いで描かれた作品を 30 点展示予定です。

ハリハリワークス

クリエイターズ

◆hari hari works & いろいろCreators ハンドメイド作品展

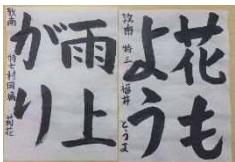
8 月 20 日 (火) ～8 月 25 日 (日) (最終日は 15:30 まで)

ハリハリワークス

クリエイターズ

ほりい ゆい

hari hari works & いろいろCreators (代表:堀居 唯 様) の皆さまによる、ハンドメイドクラフトの作品展です。洋裁やフラワーアレンジ、その他様々なジャンルの作品が 100 点展示予定です。



◆第 18 回ハ 洲 学童書展 8 月 27 日 (火) ～9 月 1 日 (日)

こうみつ

こうみつ はっしゅう

幸光書道教室 (代表:幸光 ハ 洲 様) の皆さまによる作品展です。硬筆と毛筆で書かれた作品を 80 点展示予定です。

お問合せ

げんでんふれあいギャラリー 敦賀市本町 2 丁目 9-16
フリーダイヤル 0120-749-201 FAX 0770-25-5603
開館時間 9:30～16:30 休館日 12 月 29 日～1 月 3 日

イベントブース出展のお知らせ

2024 年 8 月イベント出展情報 お誘いあわせの上、是非お越しください。

日時/イベント名	会 場	内 容
8 月 10 日(土) 15:00～18:00 (出展時間) O・TA・I・KO 響 2024	オタイコ・ヒルズ野外ステージ (丹生郡越前町下河原 37-19-1)	写真キーホルダー作成 (なくなり次第終了)
8 月 24 日(土) 10:00～15:00 エネ研てんこもり	若狭湾エネルギー研究センター (敦賀市長谷 64-52-1)	わっか飛行機を飛ばそう！ クリアランスベンチ展示 放射線測定体験



げんでん いんふおめーしょん 8 月号



1. 敦賀発電所の状況 (2024 年 8 月 1 日現在)

プラント (炉型)	状 況
1 号機 (沸騰水型) 	●2017 年 4 月 19 日～ 廃止措置中 (廃止措置期間: 24 年) ○2015 年 4 月 営業運転終了 ○第 6 回定期事業者検査中 (2024 年 3 月 27 日～2025 年 3 月上旬予定) 廃止措置とは、運転を終了した原子力発電所を解体・撤去し、これに伴い発生する廃棄物を処理・処分し、更地にするまでの一連の作業・措置のこと。
2 号機 (加圧水型) 	電気出力 116.0 万 kW, 1987 年 2 月 17 日の営業運転開始以降の総発電電力量 1923.0 億 kWh ●2011 年 8 月 29 日～ 第 18 回定期検査中 ● 新規制基準への適合性確認審査対応中 ○福島第一原子力発電所事故を踏まえた安全対策を行っています。 = 敦賀発電所 2 号機の新規制基準への適合性確認審査の状況について =

2023 年 8 月 31 日、敦賀発電所 2 号機の原子炉設置変更許可申請の補正書を原子力規制委員会に提出した後、2024 年 7 月末時点で 8 回の審査会合、2 回の現地調査が行われるなど、審査を進めていただいています。

7 月 26 日の審査会合では、当社から K 断層の「連続性」について、これまでのコメントに回答するとともに、K 断層の「活動性」について、当社における「活動性評価の見解」を説明しましたが、原子力規制庁 (審査チーム) からは、K 断層の活動性及び連続性について、新規制基準に適合していると認められないとの確認結果が示されました。

＜原子力規制庁 (審査チーム) の判断＞

- ① K 断層の活動性の評価は、後期更新世以降 (約 12～13 万年前以降) の活動性が明確な証拠により否定できていないこと。
- ② K 断層の連続性の評価は、事業者が設定した敷地の破碎帯の連続性評価基準では、K 断層が D-1 トレンチ南方から原子炉建屋 (耐震重要施設) の方向に連続していないことについて、地質観察による調査結果の精度や信頼性を考慮した安全側の判断が行われているとはいえないこと。このため、K 断層の連続性について、D-1 トレンチから南方に連続する可能性が否定できていないこと。

これを受け、当社からは、新たなデータを取得するための追加調査を検討していることを説明するとともに、この検討を進め調査結果がまとまった時点で審査をお願いしたい意向を伝えました。

また、必要であれば昨年 8 月の補正書の再補正をさせていただきたいこと、機会を与えていただければ原子力規制委員会の場で説明したい旨をお伝えしたところ、8 月 2 日に原子力規制委員会との意見交換が開催されることになりました。

敦賀発電所 2 号機の審査につきましては、地域の皆さま、関係者の皆さまにご心配をおかけしていることについて深くお詫び申し上げます。

当社としては、敦賀発電所 2 号機の稼働に向けて、追加調査やデータの拡充に取り組むとともに、今後の対応について検討してまいります。

審査状況につきましては、立地自治体をはじめ、地域の皆さまへの積極的な情報発信に努めてまいります。

2. 敦賀発電所 3,4 号機準備工事の状況 (2024 年 8 月 1 日現在)

現在、原子炉建屋背後斜面の緑化管理等の建設予定地維持管理及びコンクリート製造・供給プラントの設備維持管理等を継続しています。



建設予定地の状況 (2024 年 7 月 26 日撮影)

3. トピックス
(1) 安全大会を実施

7 月 3 日、「全国安全週間」行事の一環として、安全大会を開催しました。冒頭、敦賀発電所寺谷所長から、「災害を防ぐためにどうしたら危険に気付けるか、どうしたら危険を摘み取れるかを考え、基本ルールから外れた行動を見かけたら、躊躇せずその場で指摘し、不安全行動を撲滅すること」等の訓示があり、村松社長からは、「改めて基本ルールの遵守・徹底、作業環境におけるリスクの把握と排除に努めていただきたい」旨の訓示がありました。その後、協力会社代表による安全宣言を行い、大会の締めくくりとして、2024 年度の全国安全週間スローガン「危険に気付くあなたの目 そして摘み取る危険の芽 みんなで築く職場の安全」を参加者全員で唱和し、無事故・無災害を誓いました。

当社は、安全第一を事業運営における礎とし、労働災害撲滅に向け、全社一丸となって取り組んでまいります。



村松社長による訓示



寺谷敦賀発電所長による訓示



安全宣言の様子

(2) 「福井市環境フェア」でクリアランス制度 P R を実施

6 月 29 日、J R 福井駅西口の複合施設ハピリンにある福井市にぎわい交流施設（ハピテラス）で開催された「福井市環境フェア」に、休憩用として当社のクリアランスベンチ 5 脚を提供するとともに、当社及びクリアランス制度の P R、当社ブース内での放射線測定体験などを行いました。

福井市では、市民の環境意識の向上を図ることを目的として「福井市環境フェア」が毎年開催されています。同フェアでのクリアランスベンチの提供は、前回に引き続き 2 回目であり、今回も嶺北の方々を中心に多くの皆さまにクリアランス制度を知っていただきました。

当社は、引き続き、あらゆる機会を通じて当社及びクリアランス制度の P R に努めてまいります。



休憩用として提供したクリアランスベンチ



放射線測定体験の様子

4. コミュニケーション活動

「越前みなと大花火」に出展

7 月 13 日、越前漁港広場において「越前みなと大花火」が開催され、色鮮やかな花火が夏の夜空を彩りました。当社もブースを出展し、来場の思い出となるよう写真を撮って、当社ロゴ入りの「写真キーホルダー」にしてお渡ししました。

また、7 月より当社の LINE 公式アカウントの運用を開始したことから、来場された方にお友達登録をお願いしました。

当社は、今後も地域の行事に協力し、地域の皆さまとのコミュニケーションを深めてまいります。



写真撮影の様子



LINE 公式アカウントへのお友達登録ご案内の様子



5. 敦賀総合研修センター 公開研修コースのお知らせ

敦賀総合研修センターでは、2024 年度 30 コースの公開研修開催を予定しており、以下はお申込み期限間近となっている主なコースの内容です。その他の公開研修コースの詳細内容、応募方法ならびに受講料につきましては、当社ホームページをご覧ください。<https://www.japc.co.jp/tsuruga/tsuruga-training/>

研修名	研修概要	研修期間	申込み期限
安全文化コース	原子力産業界が取り組んでいる安全確保を最優先とする安全文化の醸成について、企業倫理・技術者倫理や不祥事・トラブル事例などを題材として学びます。 原子力産業に携わるすべての組織の方はもちろんのこと、企業による不祥事やトラブル事例が後を絶たない昨今の国内外事情に鑑みて、一般の方への受講もお薦めします。	9 月 26 日 (午後) ～ 9 月 27 日 (1.5 日間)	8 月 16 日
配管補修工法コース	発電所の運転中にも適用できる配管の補修工法について、基準・規格の講義や実習を交え、実践に役立つ基本技能（管理ポイントなど）を学びます。	10 月 3 日 ～ 10 月 4 日 (2 日間)	8 月 23 日
現場管理コース	現場作業で必要となる労働安全・設備安全を確保するために必要な管理技術について、日常的に実践で役立つ事項及び異常時の措置方法などを学びます。 本コースは原子力発電所の現場作業に限らず、一般作業現場においても有益な研修です。	10 月 10 日 (1 日間)	8 月 30 日
振動診断コース	回転機械の振動診断に必要な基礎知識を習得するとともに、実習を通じて回転機械の振動診断の管理ポイントを学びます。 なお、受講者は工業高校卒業程度の知識を有していることが望ましい。	10 月 10 日 ～ 10 月 11 日 (2 日間)	8 月 30 日

公開研修に関する
お申込み・お問合せ先

敦賀総合研修センター（敦賀市^{さみ}見165 号 9 番地 6）
電話：0770-21-9700 FAX：0770-21-9726（研修申込み専用）
メールアドレス：tsuruga-tr-center@japc.co.jp

